

# 会 議 録

## 1 会議名

令和5年度 第9回諏訪区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 協議事項（公開）

- ・4年間の活動の振り返りについて
- ・次期委員への引継事項について

### (2) 報告事項（公開）

- ・地域独自の予算の事業一覧について

### (3) その他

## 3 開催日時

令和6年3月22日（金） 午後7時から午後7時45分まで

## 4 開催場所

諏訪地区公民館 集会室

## 5 傍聴人の数

なし

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：川上俊一、川上奈津子、川上久雄（会長）、西嶋明子、服部幸雄、星野 実、堀川悦郎、山岸 愛、山田勝也、山田哲平（副会長）（欠席2名）
- ・事務局：中部まちづくりセンター 小林所長、井守副所長、渡邊係長

## 8 発言の内容（要旨）

### 【渡邊係長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務め

ることを報告

**【川上会長】**

・会議録の確認：山岸 愛 委員に依頼

次第2 議題「(1) 協議事項」の「4年間の活動の振り返りについて」に入る。全委員から4年間の感想を述べていただく。

**【川上俊一委員】**

4年はとても長い期間だと思ったが、今となっては早く過ぎたような気がする。皆さんと協議をさせていただきながら、諏訪地区を改めて知ることができた。

二貫寺の森に関しては、結論が出るのか分からないが、途中で終わってしまった感じがする。これから良い森になってほしいと思う。

**【川上奈津子委員】**

私は2期8年間在籍したが、とても短く感じた。いろいろな行事に地域協議会やボランティアで参加し、諏訪区のことを少し分かることができたと思う。

いろいろな年代の方や普段会わない方と顔を合わせて協議することができた。とても有意義な時間を過ごせたと思う。

**【西嶋委員】**

私も2期8年間在籍した。公民館主事という立場もあり、この諏訪区の魅力を大事にしつつ、人と人がうまく繋がるようにという思いで活動してきた。二貫寺の森や資源の活用、人材の活用面において、うまく繋がり、もっと発展していけたらいいと思う。

**【服部委員】**

触れることのない年代の方と協議することができ、多少、地域の状況も分かったと思う。ただ残念なのは、地域活動支援事業や地域独自予算事業が年々減少していることで、当初は子供たちのグループ活動も多かったように記憶している。次年度は、たくさんの事業提案があればと思うが、そこは次期協議会委員にお願いしたい。

**【星野委員】**

若い頃は町内会長ともつながりがあり、地域のことは分かっていたつもりだったが、それからしばらく空白があり、その後、協議会で活動したことにより、地域のことを分かってきた気がする。二貫寺の森に関しては最後まで行けなかったが、二貫寺の森と市の関係性が分かったので、自分的には良かったと思う。

### 【堀川委員】

初めの頃は、どういう仕事をすればいいのか分からずにいたが、とにかく協議会委員に選ばれた以上、精一杯やろうと思い、今日まで務めてきた。自主的審議でのテーマが二貫寺の森になってから、いかに二貫寺の森を活用して、諏訪区の発展につなげるかを考えるようになった。ただ、会議は月1回であり、他の協議事項もある中でなかなか進まなかった印象もあり、もっと具体的な話し合いが必要な場面もあったと思う。

一つ残念なのは、委員の皆さんと二貫寺の森や他の市民の森へ視察に行けなかったことだ。現地を見ればもう少し違う意見もあったと思う。しかし、時間のない中で今までの活動を集約していただき、活動報告ができたことは本当に良かったと思う。利便性の向上を図るための人材が不足しているという問題は、日本中で起こっていることだが、そこに気付けたことは、私としても大事なことのように思う。

新たな委員の皆さんで、再び二貫寺の森の活用についてでもいいし、全く違うテーマでもいいのだが、人材不足をどう補うかは課題になると思う。諏訪区だけでもいろいろな課題、問題が山積している。できるだけ多くの方の意見を聞きながら、一つにまとめられるリーダーが必要なのもかもしれない。諏訪区がより良い地区になるよう、これからも皆さんの協力をお願いしたいと思う。

### 【山岸愛委員】

私は2期8年間在籍した。この期間を早く感じたのは、協議会が月1回の開催であることと、たくさんの課題についての協議を行ったからだと思う。地区を知るきっかけとして協議会に入ったことで、責任感や地域行事へ参加しようという気持ちが芽生えた。

委員は、最初に何をしたらいいのかというところからのスタートだったが、より諏訪を知るきっかけになった。まだまだ課題も多いと思う。人材不足や次の世代へと引き継ぐことも、これから課題として出てくると思う。

二貫寺の森に関しても、4年間、私たちに導いたゴールについて、次の協議会で審議を続けていただけたらと思うし、ここにいる委員もできることは協力しながら、諏訪を盛り上げていけたらと思う。諏訪のことを考えるきっかけになり、協議会に参加してよかったと思っている。

### 【山田勝也委員】

4年前、不安だらけで協議会に参加した。昔、米町は四辻町の飛び地ということで、諏

訪の行事にはほとんど出ていなかった。何があるのか分からない中、皆さんのおかげで、いろいろな活動していることが分かった。

二貫寺の森については、もう少し違った意見が出せたのではないかと後悔している。委員の皆さんといろいろな話ができ、参加してよかった。

#### 【山田副会長】

会長に引っ張っていただき、委員には支えていただき、何とか4年間、副会長を務めることができた。振り返るといろいろなことがあり、皆さんといろいろ協議することもできた。私は元々、地区外から転入してきたので、一から諏訪のことを覚えたというのが正直なところ。いい所だが、問題もたくさんあることを実感した。ただ、やはり一人では解決はできないので、皆さんと協議しながら、一つでも解決に導くような、ヒントが出ればということで参加してきた。まだまだ課題などがたくさんあると思うし、無理なこともたくさんあると思うが、こういう形で皆さんと話してきたことは自分の中では財産だと思っている。

#### 【川上会長】

私は2期8年間在籍した。特にこの4年間は、会長として皆様から協力いただき、感謝している。私も協議会がなければ、諏訪のことを知る機会も無く、協力することも無かったかもしれない。協議会のおかげで、諏訪のことをもっと知ることができ、諏訪区を良くしたい元気にしたいと委員の皆さんが思っていることがよく分かった。その手助けが少しはできたと思うが、次の委員には、もっといい諏訪を作ってもらうような、協議をしていただければと思う。

以上で次第2議題「(1)協議事項」の「4年間の活動の振り返りについて」を終了する。

次に、次第2議題「(1)協議事項」の「次期委員への引継事項について」に入る。事務局の説明を求める。

#### 【渡邊係長】

- ・資料No.1と諏訪区地域協議会だよりに基づき説明

#### 【川上会長】

ただ今の説明について、質問を求める。

(発言無し)

質問が無いようなので、各項目について協議する。「(1) 地域活性化の方向性」について、申し送る事項はあるか。

(無しの声)

次に「(2) 自主的審議事項」について、申し送る事項はあるか。

(無しの声)

次に「(3) その他」について、申し送る事項はあるか。

**【西嶋委員】**

令和7年4月に諏訪小学校が閉校するが、校舎の活用予定はあるのか。

**【渡邊係長】**

教育委員会に確認しないと分からないが、市で他に活用する予定を確認し、県や国に照会して特に予定が無ければ、民間への売却に進むこともある。利活用に関し、基本的には市から地域協議会に意見を伺うことはない。廃校になったままの校舎が、いくつか残っているのが現状である。例えば、そこが借地で土地の持ち主が返還を求めれば、校舎を取り壊すかもしれないが、その辺りが整理されて、なお建物が残ることになれば、皆さんで活用について協議するのも良いと思う。以前、教育委員会の職員が来たときには、その話も少しさせていただいたと思う。もし、次の委員からその話が出たときは、事務局で整理し情報提供したい。

**【川上会長】**

小学校に関しては、避難所になっているので閉鎖するわけにはいかないと考える。基本的には地元住民の意向が第一とのことなので、借地を返還するならば別だが、市のものであれば、まず地域住民の皆さんで協議し、問題なく活用できるのであれば、地域協議会でも、今後について協議していただければと私自身は思う。

**【渡邊係長】**

申し送り事項に関し、他の区では、最初のうちに委員で交流をしておいた方がいいとか、研修をしてから臨んだ方がいいという意見があったことを参考までお伝えする。

**【山岸愛委員】**

今期は残念ながら視察に行けなかった。次期の委員が自主的審議事項を二貫寺の森にするかどうかの判断は自由だが、せっきくの諏訪の財産であり、委員には視察を行って欲しい。例えば、子供たちとの活動などでもいいが、視察のときに声が掛かるのであれ

ば、今期の委員にも視察の機会があるといいと思う。

**【堀川委員】**

森の窓口を西嶋委員になっていただいたが、どういうことを窓口としてやっていくのか、具体的な役割がよく分からない。

**【西嶋委員】**

今までやってきたことと同じ。小学校の授業で森を使う連絡を受けたときに、その活動の準備をする。例えば、バームクーヘンの時にはドラム缶の釜が必要になり、用意してくださる方に依頼をするなど、森の活動のつなぎ役として、今までやっていたことの継続だと認識している。

**【川上会長】**

今まで二貫寺の森で活動し、森のことをよく知っているので、問い合わせに対してアドバイスをする立場だと考えていただければと思う。

**【堀川委員】**

申し送りの事項には記載しないということによいのか。西嶋委員が窓口になり、どういことを伝えてもらいたいのか、申し送る必要はないのか。

**【渡邊係長】**

申し送りの事項には記載してもよいが、実際は、今回の地域協議会だよりを渡して、事務局から説明することになると思う。

今期の委員の皆さんも、西嶋委員だけに任せて終わるわけにはいかないと思っておられるだろうし、西嶋委員からも協議会委員を始め、地域の皆さんに協力を依頼されている。例えば、今期の委員が森でイベントを開催したいと思ったときに、西嶋委員に相談して、せっかくだから今期の皆さんに声をかけて、開催するのも一つの方法だと思う。

西嶋委員に相談すれば人が集まるというイメージだと思うので、あえて今回は団体を作っていない。いずれは団体になるかもしれないし、今期の委員で立ち上げるのもよいと思う。

**【川上会長】**

他に意見はないか。

(発言無し)

意見が無いようなので、以上で次第2 議題「(1) 協議事項」の「次期委員への引継事

項について」を終了する。

次に、次第2 議題「(2) 報告事項」の「地域独自の予算の事業一覧について」に入る。  
事務局の説明を求める。

【渡邊係長】

・資料No.2、資料No.3 に基づき説明

【川上会長】

ただ今の説明について、質問を求める。

(発言無し)

質問が無いようなので、以上で次第2 議題「(2) 報告事項」の「地域独自の予算の事業一覧について」を終了する。

次に、次第2 議題「(3) その他」に入る。

その他、何かあるか。

(無しの声)

以上で次第2 議題「(3) その他」を終了する。

次に、次第3 その他「(1) 次回開催日の確認」に入る。協議事項が無ければ、本日が今期最後の協議会となる。

他に何もなければ、本日が今期最後ということによいか。

(よしの声)

以上で次第3 その他の「(1) 次回開催日の確認」を終了する。

次に、次第3 その他の「(2) その他」に入る。何かあるか。

(無しの声)

・会議の閉会を宣言

## 9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-1690

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。